

「自閉症啓発デー2023 in 菊陽」を開催しました!

4月2日は国連が定めた世界自閉症啓発デーです。厚生労働省および関係団体が協力して「自閉症」について広くご理解をいただくように取り組んでいます。毎年、わっふるでは県内の関係団体と連携して啓発イベントを開催してきましたが、ここ数年は新型コロナウイルスの感染拡大の為、中止しておりました。しかし、昨年「小規模でも何かできないか」と思い、菊陽町のカーリーノ菊陽さんのフロアを一部お借りして啓発イベント実施しました。今年度は「昨年よりバージョンアップして開催しよう!!」ということになり、パネル、関係作品、支援グッズ、書籍の展示に加えて疑似体験コーナーを増設。その疑似体験はペアレントメンターさん(※1)にお手伝いしていただきました。4月2日、3日の2日間、約280人の来場があり、作品を見て「素敵な作品がたくさんありました」とのお声や、疑似体験をして「大変さを知ることができた」とのお声をいただきました。イベント開催にあたり、多数のご協力をいただいた関係者の皆様方に厚く御礼申し上げます。

※ペアレントメンターとは、発達障がいの子を持つ親さんで子育ての経験を活かし、診断を受けて間もない親さんや悩んでいる親さんに対して共感的に話しを聴いたり情報提供をしてくれる親さんのことです。

以下に感想の一部をご紹介します。

- ・ 自分自身当事者なのですが、このような企画があり、行けて良かったです。
- ・ どの作品も生き生きしていてとても素敵です。元気をもらいました。
- ・ 素敵な作品が多く、ひとりひとりの個性が出ていて、ほっこりしました。
- ・ 細かく見えている部分を正確に描いてあり、見え方の違いを活かしている絵が多く、凄いと思いました。
- ・ 疑似体験をして、いろいろな捉え方、見え方をしていることを知ることが出来ました。
- ・ 発達障がいの方々が実際に感じられている感覚に近い感覚を知ることが出来て良かったです。

沢山の作品展示



熊本城もブルーにライトアップ



疑似体験
コーナー



ご来場
♡ありがとうございました♡

書籍
支援グッズ

